

平成18年6月吉日

各都道府県市町村教育委員会教育長 様
各国立・公立・私立中学校長 様
各中学校技術・家庭科担当者 様
関 係 各 位

第45回 全日本中学校技術・家庭科研究大会
大会会長 高澤 秀敏
(全日本中学校技術・家庭科研究会会長)
大会運営委員長 玉 木 勝
(石川県中学校技術・家庭科研究会会長)

第45回 全日本中学校技術・家庭科研究大会
第43回 東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会

石川大会のご案内

平成18年10月26日(木)・27日(金)

このたび、第45回全日本中学校技術・家庭科研究大会ならびに第43回東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会を石川県で開催いたします。本大会では、昨年度までの5年間継続されてきた全国大会の共通研究主題であった「[生きる力]をはぐくむ技術・家庭科教育」をもとにして、

創造する意欲を育てる『豊かな体験』のあり方について

という研究主題を設定し、本教科教育の充実と発展を目指し実践的な研究に取り組んでまいりました。

関係各位におかれましては、この大会に多くの皆様方にご参加をいただき、ご指導、ご助言を賜りますよう、ここに謹んでご案内申し上げます。

大会開催要項

主 催 全日本中学校技術・家庭科研究会
東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究会
石川県中学校技術・家庭科研究会

後 援 文部科学省 石川県教育委員会
金沢市教育委員会 白山市教育委員会 加賀市教育委員会
全日本中学校長会 石川県中学校長会
財団法人 全国中学校産業教育教材振興協会

期 日 平成18年10月26日(木)・27日(金)
25日(水) 理 事 会
26日(木) 全体会・講演
27日(金) 公開授業・分科会

金沢都ホテル
石川県立音楽堂 邦楽ホール
県内6会場9分科会

研究主題 創造する意欲を育てる『豊かな体験』のあり方について

研究主題設定の理由

生徒の生活体験不足や授業時数の削減により、体験を通して学ぶ範囲と量が限定されている。また、環境問題、IT社会、少子高齢社会への対応等の今日的な課題のもと、求められる「豊かな生活」の内容も多様化している。

今回の研究では、教科の目標を達成させるための要因の中でも、「意欲」に注目した。意欲は学習したことを生活に生かすための重要な原動力であると捉え、「創造する意欲」を育てることを研究の目標とした。

そのためには、本教科がこれまで大切に実践を重ねてきた実践的・体験的な学習活動をさらに充実させる必要がある。また、一方的に体験活動を与えるだけでなく、「自分を振り返る活動」により、生徒自身に学習活動を見直し、意欲を持って学習を継続できる力をつけることも大切であると考えた。

本県では、創造する意欲につながる効果的な体験活動を「豊かな体験」とし、「豊かな体験」と「自分を振り返る活動」を生かした授業を通して、創造する意欲を育てたいという願いから研究主題を設定した。

指導助言者

国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官
文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 上野 耕史 様
国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官
文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 岡 陽子 様
石川県・市町教育委員会 指導主事
大学関係技術・家庭科教育担当教官 等

記念講演 演題 「パティシエ 辻口 博啓 故郷への思い」
講師 東京・自由が丘『モンサンクレール』オーナーパティシエ 辻口 博啓 様

日 程 (予定)

10月26日(木) 全体会

9:20 10:00 11:00 12:00 13:00 14:30 16:00 16:20

受付	開会式	研究発表 研究協議	昼食・休憩 展示見学	研究発表 指導講評	記念講演	閉会式
----	-----	--------------	---------------	--------------	------	-----

10月27日(金) 分科会

8:40 9:10 9:45 10:45 12:10 13:10 14:30 14:50

受付	開会式 オリエンテーション	公開授業	授業研究 研究協議	昼食 休憩	研究協議 指導講評	閉会式
----	------------------	------	--------------	----------	--------------	-----

※ 分科会場校の敷地内は禁煙です。

公開授業・研究発表

全体会 研究発表		石川県・高知県・静岡県・全日中調査研究部			
分科会		会場校	授業者	石川県提案者	他県提案
1	技術とものづくり1	白山市立松任中学校	守田 弘道 (松任中)	吉田 滋 (布水中)	岐阜県
2	技術とものづくり2	加賀市立錦城中学校	石田 和成 (錦城中)	加藤 丈司 (丸内中)	静岡県
3	情報とコンピュータ	金沢市立清泉中学校	小竹 淳 (清泉中)	坂下 功 (額 中)	富山県
4	選択教科 (技術分野)	金沢市立森本中学校	坂本 久 (森本中)	布村 一雄 (高岡中)	福井県
5	生活の自立と衣食住1	加賀市立錦城中学校	新保 綾子 (錦城中)	朝倉 京子 (安宅中)	静岡県
6	生活の自立と衣食住2	金沢市立北鳴中学校	杉中 純子 (北鳴中)	穴田 康子 (兼六中)	福井県
7	家族と家庭生活	白山市立松任中学校	川端美智世 (松任中)	大野 敦子 (笠間中)	三重県
8	選択教科 (家庭分野)	金沢市立浅野川中学校	八田八千香 (浅野川中)	橋本由美子 (額 中)	岐阜県
9	教育課程	金沢市立森本中学校	(研究発表のみ)	守田 裕子 (大徳中)	愛知県

※ 教育課程分科会については公開授業は行いません。

- 大会諸経費**
- (1) 大会参加費 (資料代含む) 4,000円
 - (2) 昼食代 (希望者) 1,000円 (飲み物付)

大会事務局 金沢市立^{ほくめい}北鳴中学校内 谷 口 満
〒920-0811 石川県金沢市小坂町北95番地
TEL 076-251-7540 FAX 076-251-4318
E-mail ishikawa@ajgika.ne.jp
Web^{ページ} http://www.ajgika.ne.jp/~ishikawa/

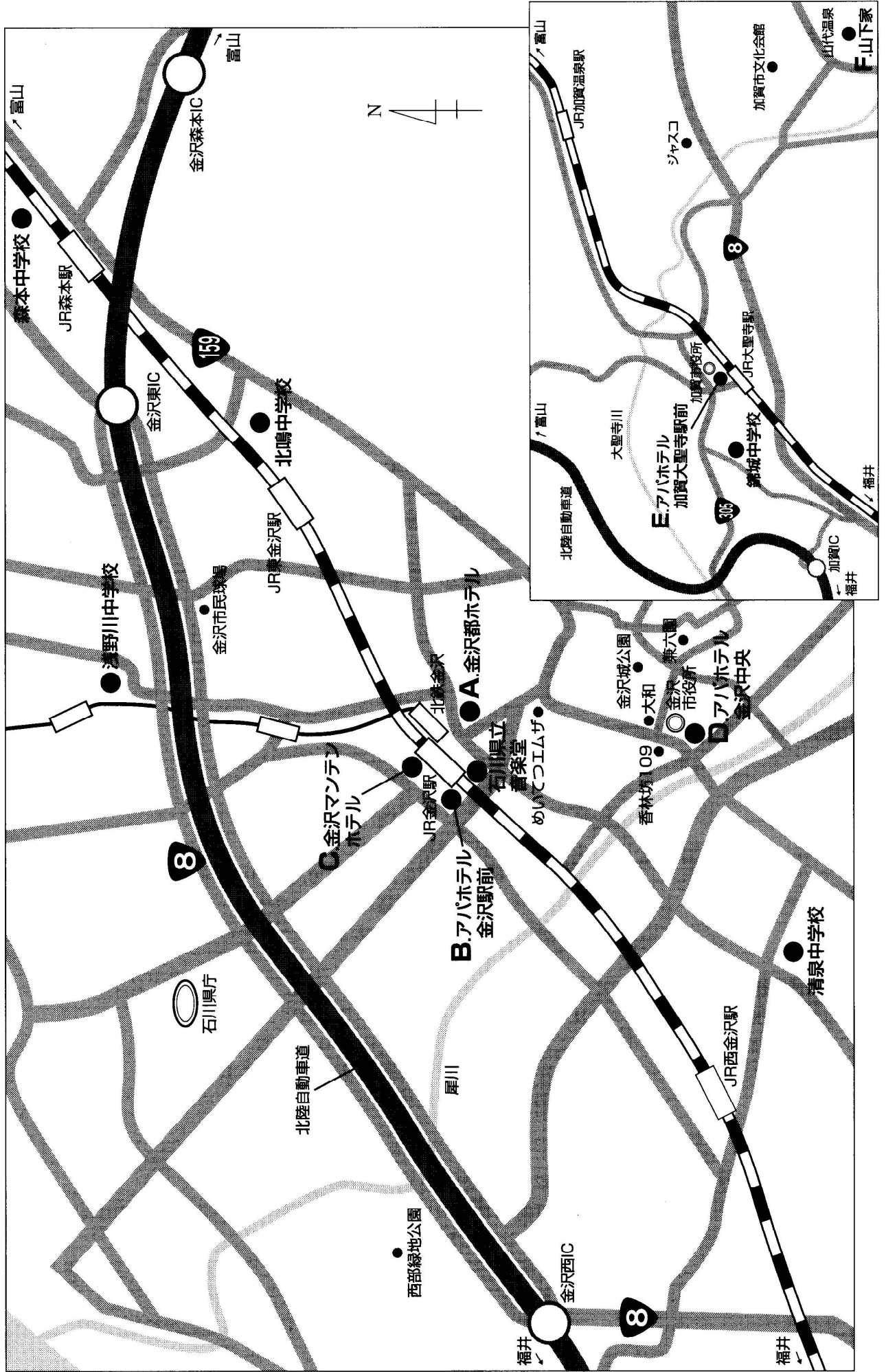
参加・昼食の申し込みについて

- (1) 参加・昼食申し込み期限：平成18年 9月 8日 (金)
- (2) 参加・昼食申し込み先：各都道府県 技術・家庭科研究会 事務局
- (3) 参加・昼食申し込み方法：別紙「石川大会参加申込書」に必要事項を記入し、現金とともにお申し込みください。

宿泊等の申し込みについて

- (1) 宿泊等申し込み期限：平成18年 9月25日 (月)
- (2) 宿泊等申し込み先：近畿日本ツーリスト 金沢支店 石川県金沢市片町1-1-34
TEL 076-232-0571 FAX 076-2323228
- (3) 宿泊等申し込み方法：別紙「石川大会宿泊等申込書」に必要事項を記入し、個人ごとに旅行業者にお申し込みください。後日、関係書類が送られてきますので、請求金額を10月5日(木)までにお振り込みください。振り込み料は個人負担になります。

分科会・ホテル案内図



各会場所在地

全体会・分科会		会 場	会 場 所 在 地
全 体 会		石川県立音楽堂 (邦楽ホール)	〒920-0856 金沢市昭和町20-1 TEL 076-232-8111 FAX 076-232-8101
1	技術とものづくり1	白山市立松任中学校	〒924-0878 白山市末広2-1
2	技術とものづくり2	加賀市立錦城中学校	〒922-0861 加賀市大聖寺地方町6Z74-1
3	情報とコンピュータ	金沢市立清泉中学校	〒921-8042 金沢市泉本町3-3
4	選択教科(技術分野)	金沢市立森本中学校	〒920-3115 金沢市弥勒町322
5	生活の自立と衣食住1	加賀市立錦城中学校	〒922-0861 加賀市大聖寺地方町6Z74-1
6	生活の自立と衣食住2	金沢市立北鳴中学校	〒920-0811 金沢市小坂町北95
7	家族と家庭生活	白山市立松任中学校	〒924-0878 白山市末広2-1
8	選択教科(家庭分野)	金沢市立浅野川中学校	〒920-0017 金沢市諸江町下丁388
9	教育課程	金沢市立森本中学校	〒920-3115 金沢市弥勒町322

分科会案内

第1分科会：技術とものづくり1		学校案内図	
会 場	白山市立松任中学校 〒924-0878 白山市末広2-1 TEL 076-276-1271 FAX 076-276-1272		
授業者	守田弘道	提案者	吉田 滋 (野々市町立布水中学校)
授業の見どころ	<p>本分科会では、板材を張り合わせた腰掛けの製作を題材に、近年時数が少なく学習が困難になってきたほぞ組の加工を行い、木材の特徴やその加工の工夫を実感できるようにしました。また、工具の使い方や構造の特徴などについて、体験活動を通し自分なりに理解し作業に臨むようにしました。公開授業では、ほぞ組の機能や加工上の留意点について、実験や実習等の体験学習を行い、それらを肌で感じとり習得する学習活動を行います。</p>		
交通機関	電車：JR松任駅下車 徒歩10分		
第2分科会：技術とものづくり2		学校案内図	
会 場	加賀市立錦城中学校 〒922-0861 加賀市大聖寺地方町6Z74-1 TEL 0761-72-1515 FAX 0761-72-8136		
授業者	石田和成	提案者	加藤丈司 (小松市立丸内中学校)
授業の見どころ	<p>本時は、ダイナモコンデンサライトのしくみを知ろうという小題材の中の授業である。回路のしくみを理解する段階で仮説実験を取り入れ、より発展的な課題に対し、その解決に向けて意欲的に取り組む姿勢を大切にしたい。逆流防止ダイオードのはたらきに気づき、回路に組み込む活動を中心に授業は展開する。これまで積み重ねてきた体験活動をもとに振り返り活動による生徒の変容や創造する意欲の高まりを引き出すよう工夫して授業を設定した。</p>		
交通機関	電車：JR大聖寺駅下車 車で5分 車：北陸自動車道 加賀ICから3分		

第3分科会：情報とコンピュータ		学校案内図	
会場	金沢市立清泉中学校 〒921-8042 金沢市泉本町3-3 TEL 076-226-0881 FAX076-226-0882		
授業者	小竹 淳 提案者 坂下 功 (金沢市立額中学校)		
授業の見どころ	<p>身の回りの様々な機器にコンピュータが組み込まれ、簡単で安全に扱えるようになってきている。しかし、機器に組み込まれたコンピュータや内部ではたらくプログラムにより機器が制御されていることは理解されていない。</p> <p>本分科会では、「レスキューロボットの製作」をテーマに障害物回避プログラムを作成する。近い将来、身近になるであろうロボットを通して、社会におけるコンピュータの役割を理解させたい。</p>		
交通機関	バス：北鉄バス 西泉バス停下車 徒歩3分 電車：JR西金沢駅下車 徒歩20分		

第4分科会：選択教科（技術分野）		第9分科会：教育課程	
会場	金沢市立森本中学校 〒920-3115 金沢市弥勒町ヨ22 TEL 076-258-0059 FAX 076-258-0160	提案者 第9分科会 守田 裕子 (金沢市立大徳中学校)	学校案内図
授業者	坂本 久 提案者 第4分科会 布村 一雄 (金沢市立高岡中学校)		
授業の見どころ	<p>地元の桜の名所であった「菊知坂」の桜の木が工事のため惜しまれながら切り倒されました。その桜の木を椅子として蘇らせたのが、今回の「金箔 桜椅子」です。今回の授業では、この桜椅子の仕上りの工程として金沢の伝統産業である金箔を作品に施します。金箔職人に手ほどきを受け、地元の伝統技術を生徒たちが見せてくれます。</p> <p>一つのものにじっくりと取り組み、仕上げていく生徒の姿を見ていただけたらと思います。</p>		
交通機関	電車：JR森本駅下車 徒歩7分 バス：森本駅下車 徒歩7分		

第5分科会：生活の自立と衣食住1		学校案内図	
会場	加賀市立錦城中学校 〒922-0861 加賀市大聖寺地方町6Z74-1 TEL 0761-72-1515 FAX 0761-72-8136		
授業者	新保 綾子 提案者 朝倉 京子 (小松市立安宅中学校)		
授業の見どころ	<p>本時は、野菜の調理上の性質を理解し、自分の食事とかかわらせて野菜のとり方を考えることをねらいとしている。ゆでたり、炒めたりした野菜を試食し量や色、固さなどがどのように変化するか（調理上の性質）を実際に調べるといふ学習活動（豊かな体験）を取り入れている。野菜を加熱するとかさ減り、食べやすくなることを体験から実感するとともに、今後の自分の食事とかかわらせて野菜の取り方を考えさせたい。</p>		
交通機関	電車：JR大聖寺駅下車 車で5分 車：北陸自動車道 加賀ICから3分		

第6分科会：生活の自立と衣食住2		学校案内図	
会場	金沢市立北鳴中学校 〒920-0811 金沢市小坂町北95 TEL 076-251-7540 FAX 076-251-4318		
授業者	杉中純子 提案者 穴田康子 (金沢市立兼六中学校)		
授業の見どころ	<p>授業では、1つの住まいを提示し、そこに暮らす家族の暮らし方や願いがどのように表れているかを考える学習活動を行う。</p> <p>これまでの学習で、住まいに関する基礎的基本的な知識や技術をいろいろな体験的学習活動を通して学んできた。それらを生かして、住まいのはたらきを見つめ直し、住まいに対する自分の考えを深めることができるかというところが、この授業の評価のポイントとなる。</p>		
交通機関	電車：JR東金沢駅下車 徒歩15分 バス：金沢駅発 JRバス：森本駅行 北鉄バス：柳橋行 小坂中バス停下車 徒歩5分		

第7分科会：家族と家庭生活		学校案内図	
会場	白山市立松任中学校 〒924-0878 白山市末広2-1 TEL 076-276-1271 FAX 076-276-1272		
授業者	川端美智世 提案者 大野敦子 (白山市立笠岡中学校)		
授業の見どころ	<p>家族や家庭生活を大切にする意識が薄れてきている中、家族に対する態度や知識を日常生活に生かそうとする意欲や態度を育てたい。</p> <p>授業では、自分が成長した過程で関わってきた物に触れ、幼児のことをイメージできるような体験、自分の幼い頃が思い出せるような体験、自分の成長が実感できるような体験を通して、家族や周囲の人々に支えられてきたことに気づき、自分の成長を見つめられるよう授業を設定した。</p>		
交通機関	電車：JR松任駅下車 徒歩10分		

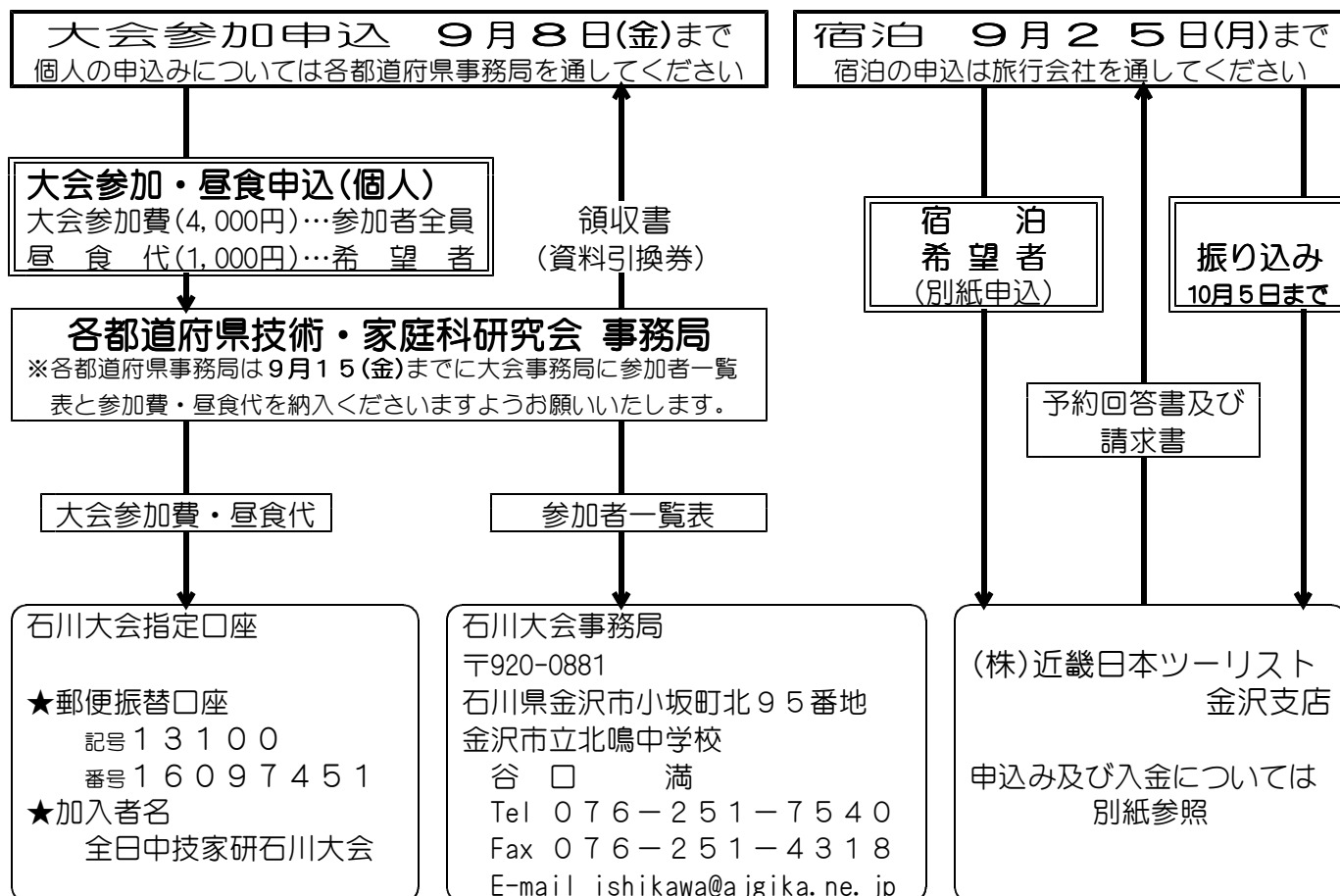
第8分科会：選択教科（家庭分野）		学校案内図	
会場	金沢市立浅野川中学校 〒920-0017 金沢市諸江町下丁388 TEL 076-237-7352 FAX076-237-7351		
授業者	八田八千香 提案者 橋本由美子 (金沢市立額中学校)		
授業の見どころ	<p>利便性、デザイン性に優れた商品を安価で購入することができる反面、簡単に消費・廃棄できる社会風潮と授業時数減少の中「ものづくり」の楽しさ、ものを大切にすることを育てたいと考えた。</p> <p>授業では「自分らしさを形にする」という視点で製作を進めていった生徒達が、中間発表会を通して自信をつけながら、さらに意欲を高めていくように、相互評価を中心とした評価活動を取り入れた授業を設定した。</p>		
交通機関	電車：北鉄浅野川線 金沢駅発 内灘行 割出駅下車すぐ		

< 参加申込みの手順 >

◆各都道府県事務局ならびに各会員へのお願い

- (1) 参加者は、別紙「石川大会参加申込書」に必要事項を記入の上、現金とともに各都道府県技術・家庭科研究会事務局に申し込んでください。
- (2) 領収書（資料引換券）は、各都道府県事務局から参加者へ配布ください。なお、この領収書は資料引換券となっていますので、大会当日会場受付にてご提示ください。昼食を申し込まれた参加者には、受付で昼食引換券をお渡しいたします。
- (3) 宿泊等に関しては、旅行会社で行いますので、個人ごとに別紙「宿泊申込書」にて申し込みされますようお願いいたします。10月上旬に旅行会社から個人宛に「宿泊予約回答書・請求書」が郵送されます。手数料は個人負担になります。そのほか疑問点がございましたら旅行会社にお問い合わせください。
- (4) 一度納入くださいました大会参加費や昼食代などの返金は出来ません。大会参加取り消しの場合は他会員に頼まれ、資料を受け取るようご手配ください。
- (5) 会場までの交通機関については、なるべく公共機関をご利用し、各会場に向かわれますようご協力をお願いいたします。
- (6) 電話・Webページでの受付はいたしません。
- (7) 各都道府県事務局は、所定の用紙に参加者一覧表を作成し9月15日（金）までに、石川大会事務局にE-mail（ファイルはWebページよりダウンロードできます）、郵送、FAXで送付してください。また、参加費・昼食代については石川大会事務局指定口座に9月15日（金）までに振り込んでください。

石川大会指定口座 郵便振替口座 記号 13100 番号 16097451
 加入者名 全日中技家研石川大会



※ 振り込み手数料は事務局・個人負担でお願いいたします。